



みなみ風

学校教育目標 人間力を高め、未来にはばたく児童生徒の育成

合言葉

私たちの最上位目標は、子どもの幸せ

学園日より

令和5年12月12日 第24号 みなみ学園義務教育学校

アイドル！



1年生



2年生

4月7日にみなみ学園へ入学してきた27名の1年生。12月1日には転入生を迎え、28名で毎日明るく楽しく、朗らかに生活しています。友達思いの子どもたちばかりで、友達がうまくできたことを、自分事のように拍手して喜ぶ姿があり、感動します。また、給食の時間には、誕生日を迎えた友達に対し、とても温かく大きな声で「Happy Birthday♪」の歌をプレゼントしていて、聴いているこちらまでうれしくなります。きっと、誕生日を祝ってもらった子どもたちの喜びもひとしおでしょう。

そして、いつ教室を参観しても、2年生の皆さんは、先生の話をよく聞いて、落ち着いた態度で授業を受けていて素晴らしいです。また、朝のランニングやなわとびにも、2年生は積極的に参加しているとともに、休み時間には友達とグラウンドで元気いっぱい遊んでいる姿を見かけます。学校のよさ・楽しさを知り、知(学力)・徳(心)・体(体力)ともに大きく成長した2年生です。

みなみの子どもたちは、15歳になるまでの9年間、仲間とともに日々育っていきます。これからもお互い声をかけ合い、励まし合い、喜び合いながらできることを増やし、希望に満ちた「15の春」を迎えてほしいと心から願います。時には友達とぶつかることもあるかもしれませんが、折り合いの付け方や集団生活の中での人との関わり方などを学び、自立した社会人になってほしいです。これからの成長を、保護者・地域の皆様とともに見守っていきたいと思います。

12/8(金) 3・4年生が「人権教室」でいじめについて学びました



人権擁護委員の皆様4名をお迎えして、今年も3年生と4年生が「人権教室」で学びました。「いじめ」という行為を例に、登場人物それぞれの気持ちを自分事として考えることを通して、他人への思いやりやいたわりの心といった人権尊重意識を養うことがねらいです。子どもたちは、ビデオの視聴を通して、「いじめにあたり、いじめを見かけたりしたら、ためらわずに大人に相談すること。」「いじめを見て見ぬふりをするのもいじめであること。」などを学ぶことができました。「いじめをしない・いじめをさせない・いじめを許さないみなみ学園」をつくるため、いじめの未然防止に努めてまいります。



廊下に掲示してある「いじめ・自殺防止」標語コンテストの作品です。学校全体でいじめ防止に取り組みます

「とても心配しています」

4～9年生へのアンケートの結果、「休日に、あなたはどのくらいインターネット接続機器（携帯電話、キッズ携帯、スマートフォン、タブレット、ゲーム機器、パソコンなど）を利用しますか。」の問いに「5時間以上」と答えた児童生徒が多くいました。また、「あなたは、ネット上で知り合った人と実際に会ったことがありますか。」という問いに「ある」と答えた児童生徒もいて、とても驚いています。今年度、水戸教育事務所には、子どもたちのSNSトラブルに係る事故報告が多く寄せられているとのこと。また、新聞報道などでも、子どもたちが性被害などに遭う事件が毎日のように取り上げられています。まもなく冬休みを迎える今、改めて携帯電話・スマートフォン等の使用及びインターネットやSNSの適切な利用について、お子様と話し合っただければと思います。



12/6（水）7・8年生が東京方面へ校外学習に出かけました

心配されていた首都高速道路の渋滞もなく、学校を出るときは雨模様であった天気も、上野に着くころには晴れ上がっていました。紅葉のきれいな上野公園で解散して、7・8年生は元気よくグループ活動に出発しました。上野動物園や国立科学博物館、国立西洋美術館等を自分たちで決めたスケジュールで見学していました。上野動物園の主役であるパンダの食事のシーンもしっかりカメラに収めることができました。また、国立科学博物館では、普段では見ることができない実物大の標本に歓声が上がっていました。

グループの友達と協力して、JR線とゆりかもめを自分たちで乗り継ぎ、午後にはどの班もお台場周辺に移動することができました。フジテレビ、パナソニックセンター、日本科学未来館、水の科学館等を見学し、集合場所のダイバーシティガンダム前には、すべての班が時間に遅れることなく集合することができました。

今回のグループ活動では、きまりや時間を意識しながらトラブルなく終えることができ、子どもたちは楽しめたことと思います。



みなみ学園サポーターズの皆様 いつも子どもたちの教育活動並びに健全育成をサポートしていただきましてありがとうございます

登下校の見守り、読み聞かせ、家庭科（裁縫・ミシン）の補助、陶芸教室、環境整備（花壇、除草など）、書写授業講師など、多岐にわたって子どもたちを支援してくださっているみなみ学園サポーターズの皆様、いつもお力添えをありがとうございます。現在サポーターズには47名の保護者・地域の方々が登録してくださっています。

支援をお願いしたいときには、サポーターズ用のマチコミで連絡をし、「無理なく・できることを・できる時に」活動していただいています。サポーターにつきましては、随時募集しておりますので、本校教頭深谷（72-1385）まで連絡をいただければと思います。

なお、年に1度開かれる「みなみ学園サポーターズ総会」を来年3月中旬に予定しています。



茨城県芸術祭小中学校美術展覧会に学校代表として出品された書写作品です。美しい。

ペットボトルキャップ回収にご協力をありがとうございます

SDGsに掲げられている17の目標のうち「3 すべての人に健康と福祉を」推進のため、みなみ学園では、保健委員会が中心となってペットボトルキャップの回収を行っています。回収されたペットボトルキャップは、子どもワクチン支援に有効活用されます。すでに、各学年でたくさん回収されていますが、回収締め切りが、来年1月31日になっておりますので、ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。（文責：野尻）

